

2018年9月3日

オリンパス、超音波気管支ファイバービデオスコープを発売

～アクセス性・挿入性の向上により気管支領域の診断精度向上に貢献～

オリンパス（株）は、肺がんのリンパ節転移の確定診断を行うための「超音波気管支鏡ガイド下針生検」手技を実現する超音波気管支ファイバービデオスコープを2018年8月28日から国内で発売した。

本製品は、「超音波気管支鏡ガイド下針生検」を行う際に使用するスコープで。本製品は、超音波画像上でリンパ節を確認しながら専用の針を刺して検体を採取する手技。採取した検体を病理診断することで肺がんの転移等が確認でき、確定診断方法のスタンダードになりつつある。

今回発売する製品は、従来機に比べリンパ節へのアクセス性、スコープの挿入性向上を実現し、診断精度の向上をサポートする。

以上